



しまづっこだより

令和 8 年 7 月 31 日
京丹後市立島津保育所
0772-72-0596

保護者会主催の親子行事には、欠席者なく皆さまご参加いただきました。保護者会役員の皆様をはじめ保護者の皆様のご協力により、多くの笑顔が見られ、楽しい触れ合いの時間をもつことができました。ありがとうございました。また、玄関のウェルカムシャボン玉の名残から、水をかけてこすると泡が出ることを発見したことで、泡遊びへと広がってきています。暑い中でも子ども達の「楽しい!」「何でだろう?」を大切に、活動を進めていきたいと思います。

全国的には手足口病が流行し、京丹後市でも食中毒注意報が発令されています。手洗い、うがいなど感染症予防に留意し、適切な室温や湿度を心掛け、「早寝・早起き・朝ごはん」で体調を整えて、元気に楽しい夏を過ごしましょう。

8月の行事予定

7日	金	保育所開放、読み聞かせ(2~5歳児)、布団もち帰り
13日	木	希望保育
14日	金	希望保育
15日	土	希望保育
18日	火	あいさつ運動、発育測定(3・4・5歳児)
19日	水	発育測定(0・1・2歳児)
20日	木	避難訓練
25日	火	網野学園保育参観(小・中学校教職員)
27日	木	誕生会、5歳児個人懇談
28日	金	読み聞かせ(2・3・5歳児)、4歳児すくすくサポート行動観察、5歳児個人懇談、布団持ち帰り
31日	月	5歳児個人懇談



8月のねらい

- 保育者との信頼関係のもと、安心して気持ちを表す
- 保育者や友達と一緒に、いろいろな夏の遊びを十分に楽しむ。

9月の行事予定

- 7日(月)~11日(金) 4歳児個人懇談
7日(月) 網野学園子育て講演会
8日(火) 就学児参観(午前中)・・・網野学園の保育所・こども園・小学校の先生が来られます。なるべくお休みされませんようご協力をお願いします。
12日(土) 保護者会除草作業 予備日 26日(土)
17日(木) 祖父母参観



お知らせとお願い

☆プール・水遊びについて

朝のお忙しい時間に、検温や準備物などお世話になりありがとうございます。暑い夏を快適に過ごし、水の面白さや不思議さを感じたり、自分なりに目標をもって挑戦したりしています。9月4日(金)までプール遊びを楽しみたいと思いますので、引き続きご協力をよろしくお願いします。

☆持ち物に名前を記入して下さい

汗をかいたり汚れたり、着替えの回数が多くなります。友達と間違えたりなくなったりしないよう、衣服やタオル等 **すべての持ち物のよくわかる場所に名前を書いてください。**

☆図書館にて4歳児の絵を展示します

網野図書館では町内園所の子どもの作品を6月、8月、11月2月に展示しています。8月は島津保育所の絵が展示されますので、ぜひご覧ください。5歳児の作品は11月の文化祭に出展予定です。

☆13日(木)~15日(土) 希望保育

お仕事の都合により申し込みをされた方は、いつもの用意に加えておかず入りのお弁当と箸やスプーンをもって登所してください。お茶は保育所で用意します。 **お盆前後にお休みの予定がある方は、給食食材発注の関係がありますので、早めにお知らせください。**

☆5歳児個人懇談について

保育所や家庭での様子、就学に向けてなどご家庭と共有し、よりよい成長につなげていきたいと思います。詳細は本日持ち帰りました手紙をご覧ください。

☆網野学園夏季研修会保育参観25日(火)

網野町内の小・中学校の先生方が、5歳児の参観に来られます。

ご協力ありがとうございます



子どもたちと一緒に

保育所での遊びをご家庭でも話題にしたり、色水づくりの花等遊びに必要なものを一緒に考え提供したりしていただき、ありがとうございます。

カレークッキング

3 歳児：ピーマンちぎり



自分達で育てたピーマンを収穫して、クッキングに使用することで、期待につながりました。「この白いの何かな?」「種ちゃう?」などたくさんの気づきや発見を言葉にしていました。

4 歳児：ジャガイモの皮むき



5 歳児が育てたジャガイモを「むいてください」とお願いされ、引き受けました。ピーラーではなく、ペットボトルのキャップ、丸めたアルミホイル、メラミンスポンジ、スプーンを使用しました。どれがむきやすいかは、子どもによって違いました。

5 歳児：玉ねぎの皮むき



自分達で育てた玉ねぎの皮をむきました。涙が出ることを体験から予想し、前日から「ゴーグル持ってくる」「(汁が) 飛んで来たらよける」などと考えていました。誰も目は痛くならずに無事終了。その後ジャガイモも切って大活躍の 5 歳児でした。

わくわく ときどき やってみよう



袋の中に水と小さなクッション材やスパンコールなどが入っています (ウオーターマット)。中の物を掴もうとするたびに掴めず、不思議そうに何度も挑戦していました。

自分が使った玩具は次の人が気持ちよく使えるよう、きれいに洗って片付けます。自分でしようと決めた遊びは、片付けまでがワンセット。自分で決めたことを最後までやりきって満足感を味わい、それを積み上げることで自己肯定感が育まれます。



泡遊びをしていた 5 歳児の R 君。自分の泡と友達の泡のきめ細やかさが違うことに気付く

R「O 君の (泡)、これ (粒) がない…
どうやって作った?」

O「水入れなんだ」

R 君の遊びの目標が決まり、挑戦の始まりです。聞いたことを試したり考えたりしながら繰り返し遊ぶことで、泡の性質に気付いていきます。



じょうろ、飲み物のミニ容器、食品トレイなど数種類の物を使い、水を何度も移し替えていました。じょうろの先端は、入口が細いので慎重に力を加減しながら注いでいました。大きなトレイにはザーッと大胆に! 自分の体の使い方がわかり、物に合わせて力加減ができるようになっていきます。